



滑中だより

滑川市立滑川中学校
校長 谷川 真

<http://www.tym.ed.jp/sc242/>

真・善・美

平成26年3月14日発行 第3号

あさ よもぎ 麻の中の蓬

校長 谷川 真

中国の戦国時代の思想家、荀子という人は、「蓬、麻中に生ずれば、たすけざるも直し」という言葉を残しています。

雑草の中に生い茂っている蓬という植物は、自然に生えると、複雑に枝をはって伸びていきます。一方、麻という植物は少しもゆがむことなく、天に向かって2メートルも3メートルも真っ直ぐに茎を伸ばしていく1年草です。自然に生えた蓬は曲がりくねって成長しますが、麻の畑の中に交じって生えた蓬は、特に支えをしなくても真っ直ぐ伸びるのだそうです。私たち人間も同じではないでしょうか。目標や志がしっかりしていて、いつも自信をもって生活している人は、麻のように真っ直ぐな心をもっていて、生き生きと意欲的な活動ができるものです。

「人は善良な人と交われば、自然に感化を受け、誰でも善人になれる」という喩えがあります。麻のように真っ直ぐな心をもった大勢の友だちの中で生活していると、誰もが自然に真っ直ぐな心のもち主になっていくものだと思います。

卒業を間近にしている3年生、滑中のリーダーとしての活躍ありがとうございました。君たちの真っ直ぐなさらなる成長を期待しています。

そして、進級を間近にしている2年生、1年生、自分を高める目標や志をしっかりとって、滑中の伝統を受け継いでいきましょう。

保護者の皆さん、地域の方々、本校生徒の健全な成長にご協力をお願いします。



《アクションプラン・アンケート結果より》

アクションプランの評価のために、生徒及び教職員には年3回、保護者には年1回のアンケートを実施しました。2月に行った最終アンケートの結果を簡単にまとめました。

《生徒アンケート》

○ 80%以上の生徒がしっかりできている・だいたいできていると評価している項目は、次の①～④です。

- ① 授業を受ける態度（学習用具、チャイム着席、私語）や提出物
- ② 前向きな学校生活（あいさつ、係や委員会、学校行事、協力）
- ③ 規則正しい生活（睡眠、朝食）を送っている。
- ④ 交通規則の遵守（ヘルメット、歩行者の右側通行）



○ しっかりできている・だいたいできていると評価している生徒が、80%以下の項目は、次の⑤～⑦です。

- ⑤ 授業中発表するように心がけている。
- ⑥ 計画的に家庭学習をしている。
- ⑦ 授業以外で1日に（1年60分、2年90分、3年120分）以上学習している。

《保護アンケート》回収率は91%です。（詳細は裏面の資料Ⅰ）

○ 80%以上の保護者が生しっかりできている・だいたいできていると評価している項目は、次の⑧～⑩です。

- ⑧ 子どもは学習道具を全部準備して、学校へ行っている。
- ⑨ 子どもは学校行事や部活動などで、他の人と協力して取り組んでいる。
- ⑩ 子どもは、交通ルールや交通マナーを守っている。

○ 「わからない」と回答した保護者の割合が多かった項目は、次の⑪～⑬です。

- ⑪ 学校は、分かりやすい授業の実践に努めている。
- ⑫ 学校は、教育相談やいじめ・悩み調査等を定期的実施し、生徒の悩みを解決する場面をつくっている。
- ⑬ 学校は、健康や事故防止に配慮し、健康・安全指導をよく行っている。

○ 保護者からは、次のような意見がありました。

- ・行事などで先輩やリーダーが中心となって盛り上げていて素晴らしい。
- ・あいさつ活動など、自分を律する道徳的な心を育てる活動を続けてほしい。
- ・授業や学校生活のことはよく分からないので、答えることができない。
- ・授業参観の授業では、後ろを向いたり、しゃべったりする生徒がいた。
- ・学力向上のためには家庭学習習慣の定着だけでなく、学校でも授業改善や分かりやすい授業づくりに努力してほしい。
- ・自転車の乗り方（並走や右側通行）が悪く、危険な時がある。
- ・学校に対する評価ならば、もっと事例を挙げるなど、アンケートを工夫してほしい。

これら結果やご意見をもとに、プラン毎に本年度の成果と来年度の課題をまとめました。（裏面の資料Ⅱ）

また、学校評議員会を開催し、次のような意見をいただきました。



- ・授業については、先生にお任せするしかない。
教育のプロとしての自覚をもって取り組んでほしい。
- ・「学校のことが分からない」ということであれば、質問を変えればよい。
- ・「学校での様子はお子さんに話を聞いてください」というような説明がアンケートにあれば、保護者の数値が生徒に近づくのではないか。
- ・「朝食をしっかり食べている生徒は学習もよい」といった相関関係をみる分析が必要ではないか。
- ・「生徒がいかに喜んで学校に来ているか」を評価する項目を取り入れてはどうか。

これらの結果や意見をもとに、今後も、生徒の実態をしっかりと把握し、保護者や地域と連携を図り、学校改善に努めていきます。ご理解とご協力をお願いします。



ご意見・ご質問がございましたらメール等でお知らせください。

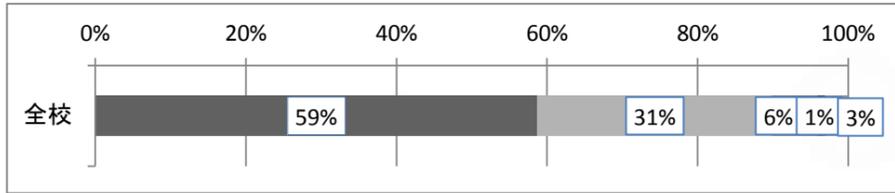
滑川中学校メールアドレス school@namerikawa-j.nk.tym.ed.jp

H25年度アクションプラン 保護者アンケート(資料 I)

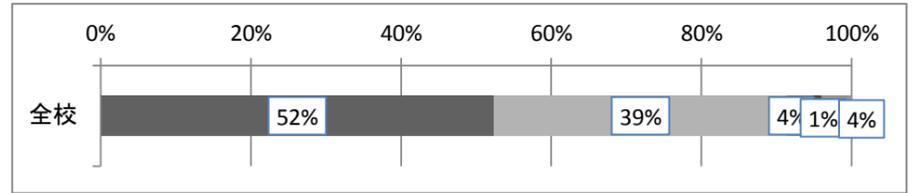
※ グラフ内の数値左から

1 あてはまる 2 ほぼあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない

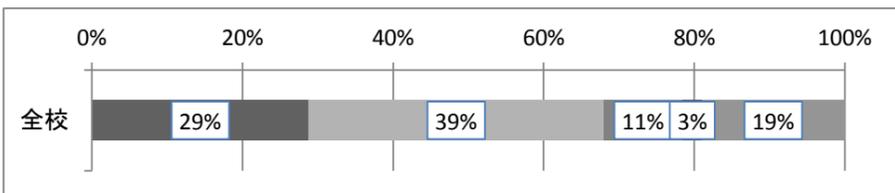
(1) 子どもは、学習用具を全部準備して、学校へ行っている。



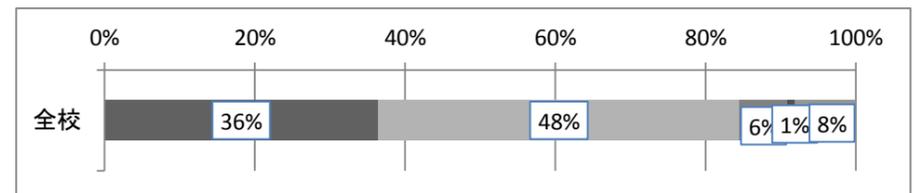
(7) 子どもは、体育大会、文化祭(合唱コンクール)などの学校行事や、部活動などで、他の人と協力して取り組んでいる。



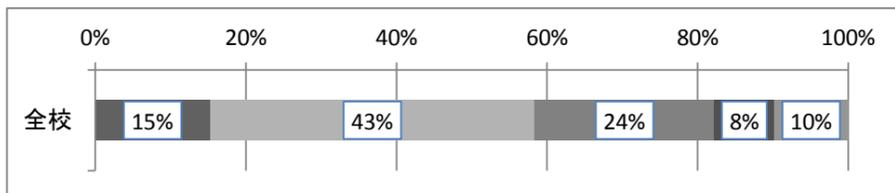
(2) 子どもは、私語をせず、真剣に授業に取り組んでいる。



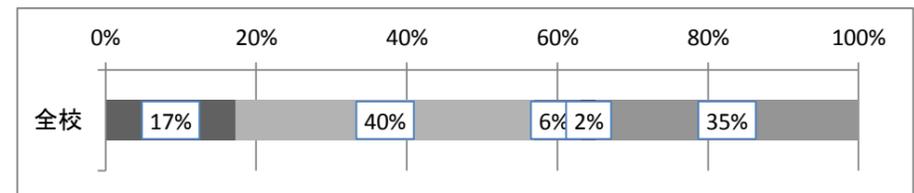
(8) 子どもは、友達の意見をよく聞いたり、人を傷つけないよう言動に気を付けたりしている。



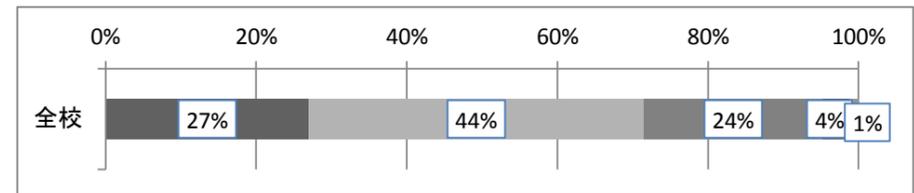
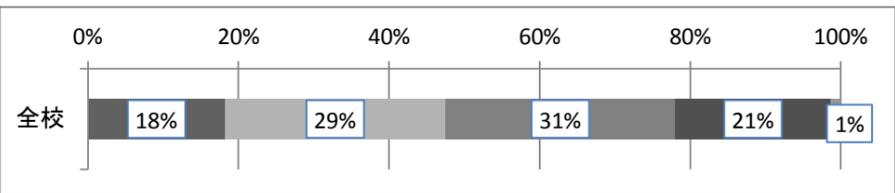
(3) 子どもは、授業内容をおおむね(大体)理解できている。



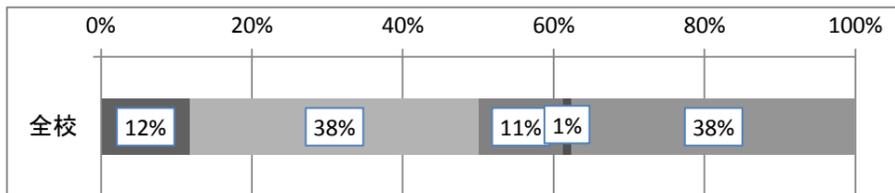
(9) 学校(本校)は、教育相談やいじめ・悩み調査等を定期的実施し、生徒の悩みを解決する場面をつくっている。



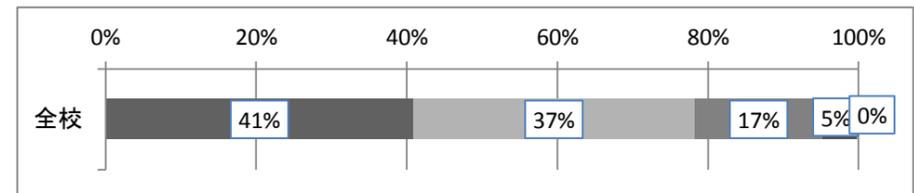
(4) 子どもは、授業以外で1日に(1年60分、2年90分、3年120分)以上学習している (10) 子どもは、健康的な生活を意識し、規則正しい生活をするように心がけている。



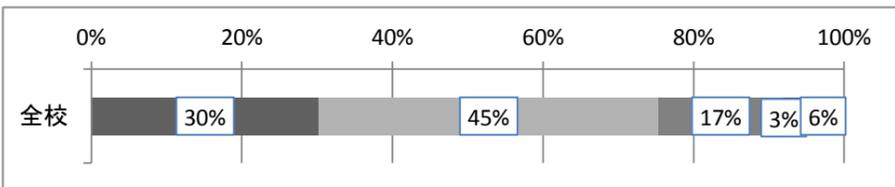
(5) 学校(本校)は、分かりやすい授業の実践に努めている。



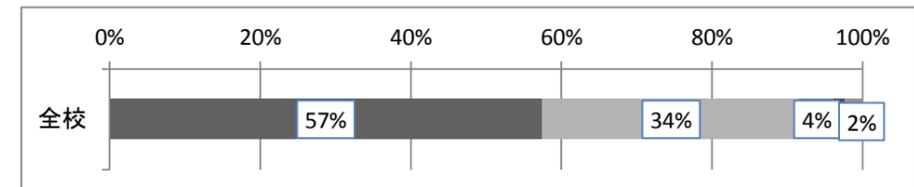
(11) 子どもは毎朝、主食と副食を組み合わせ、朝食を食べている。



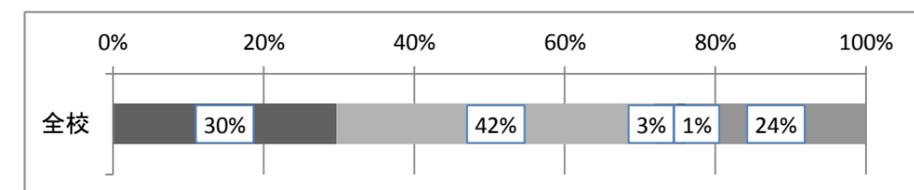
(6) 子どもは、進んであいさつをしている。



(12) 子どもは、交通ルールやヘルメットの着用などの交通マナーを守っている。



(13) 学校(本校)は、健康や事故防止に配慮し、保健・安全指導(保健講演会や避難訓練、交通安全教室等)をよく行っている。



平成25年度 アクションプランのまとめ (資料Ⅱ)

《プラン1》 学習指導	
重点目標	学習意欲、基礎学力の充実（学び合い）
数値指標	学校の授業以外での学習時間を、十分確保する生徒の割合を80%以上とする。 （1日の学習時間の最低目標；1年生・60分、2年生・90分、3年生・120分）
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭学習の意義や方法を指導し、計画的に学習するように働きかけます。 ・ 発表する場面や話し合いをする機会を多くし、思考力・判断力・表現力を育成する授業改善をします。 ・ 授業マナーアップ週間や学習コンクールを設定し、学習しやすい環境を整えます。 ・ 家庭と連携し、家庭学習を促すよう働きかけます。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業マナーアップ等の取組により、授業における学習規律がよく守られている。また、自主勉ノートを推奨したり、学習コンクールに取り組んだりすることにより、学習習慣が身に付いた生徒がいる。 ・ 授業以外での学習時間が、十分確保できている生徒の割合がまだ少ない。学習意欲の低い生徒への働きかけが課題である。また、保護者との連携の在り方も、見直しが必要である。
《プラン2》 生徒指導	
重点目標	互いに尊重し合い、高め合う学校づくり（認め合い）
数値指標	「自分やみんなの目標に向かって、励まし助け合って学校生活を過ごしている」と回答する生徒の割合を80%以上とする。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育環境を整え、基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を行います。 ・ 一人一人の生徒との心の結び付きを深め、共に高め合う場面をつくります。 ・ 一人一人のがんばりを認め合い、思いやり、心を育てる指導の充実に努めます。 ・ 教育相談やいじめ・悩み調査等を定期的実施し、生徒の悩みを解決する場面をつくります。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の各項目の数値が高く、今後も意識を高くもたせ、継続していきたい。 ・ 方策を達成するために、さらなる委員会や行事の見直しや改善の余地がある。 ・ 生徒のよさ、また活動の様子をタイムリーに知らせる。例えば、HPは更新しているが、それを保護者が見るための方策、また掲示物や放送などでのPRが必要である。
《プラン3》 健康・安全指導	
重点目標	規則正しい生活の実践と、自分で自分を守る安全教育（健やかに）
指 標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活リズムを整えて生活することのできる生徒を育てる。 ○ 交通マナーを守り、安全に登下校できる生徒を育てる。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就寝時刻調査やとやまゲンキッズ作戦アンケートを実施し、生活習慣の見直しや改善を行います。 ・ 学期ごとに朝食調査を実施し、朝ごはんの内容及び栄養バランスの見直しや改善を行います。 ・ 講演会や食育指導、「保健だより」や「給食ニュース」などを通して、生徒や保護者へ正しい生活習慣を身に付けさせることの大切さについて啓発します。 ・ 交通マナーアップのため、ヘルメット着用チェックや鍵かけチェックなどを行い、交通安全に対する意識を高めます。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒は、主食と副食を組み合わせた朝食を摂るようになっている。これまでの指導の成果といえる。 ・ 睡眠や交通マナーについては、生徒の意識が甘いように感じる。具体的な項目をあげ、生徒の意識化を図るようにする。